2026　共同プログラム

特別な支援を必要とする児童・生徒・学生への対応IX



支援のヒント
ここにあります

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜

講座内容

この講座では、専門家の講演を通じて、家庭や学校でできる支援の方法や、実際に行われている支援の事例を学びます。特別な支援が必要な子どもや学生に、どのように向き合い、どんな取り組みができるのかを一緒に考えていきます。



その他詳細

時間: **9:00-12:00** (8:40- 受付開始)
対象: 保護者、保育園・学校の教職員、福祉関係者、その他本プログラムの内容に関心のある方
受講料: 各回 **2,000円** (全5回)
※物価高騰に伴い、受講料を改定しました
会場: 岐阜商工会議所 4-A会議室
申込: ホームページもしくは裏面QRコードから
※先着順とし、定員(50名)になり次第締め切ります

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜事務室
ホームページ https://www.gifu-uc.jp
住所:岐阜県岐阜市柳戸1-1
岐阜大学学務部教育連携課内
TEL: 058-293-3483
(受付時間:9:00～17:00 土日祝日除く)

講座詳細

1 6/7 (日)

子どもたちへの教育的支援の考え方 －将来の自立・社会参加を目指して－
岐阜聖徳学園大学教育学部 准教授　永井 祐也
私たちは、教育・保育・療育・子育て等のそれぞれの立場で、子どもたちの将来の自立・社会参加を願って、指導・支援や援助（以下、教育的支援）を行っています。教育的支援に唯一の正解はなく、私たちの考え方に委ねられているところが多くあります。この教育的支援の考え方について一緒に確認していきましょう。

2 7/12 (日)

障害を抱える子どもの保護者・支援者のメンタルヘルス～成長の影に何が起きているか
岐阜大学教育学部 准教授　松本 拓真
障害を抱える子どもが育つ際には保護者や支援者の助けが必要ですが、その保護者や支援者はどのようなサポートを得られているでしょうか。子どもの成長への責任感から、保護者・支援者の側の気持ちは麻痺し、置き去りにされていることも少なくありません。この講義では、そもそも保護者や支援者側に生じるストレスの正体とは何かを改めて考え、成長の影で起きている物語に再注目します。保護者、教育・保育現場の教職員が、自分に生じる気持ちを子どもの理解に生かす視点を提供する内容です。

3 10/18 (日)

ASDカタトニア：自閉スペクトラム症を抱える人に伴うカタトニア症状の理解と支援
アイズサポート 代表　伊藤 久志
自閉スペクトラム症を抱える人の中には、日常生活における様々な場面で行動停止し、自身で動き出すことが難しく、周りから手を持ったり言葉で促されたりしないと動けないというカタトニア症状が出てきて生活に支障をきたす場合があり、支援者や保護者の中には対応に苦慮しているケースが潜在的に多いだろう。今回は、自閉スペクトラム症を抱える人が示すカタトニア症状に気付き、支援に繋げるためのポイントについて皆様と共有したい。

4 11/1 (日)

個別性とプログラムとの狭間 ――臨床現場から感じること――
一般社団法人 こころぎふ臨床心理センター センター長　長谷川 博一
臨床心理センターを開設して15年、神経発達的観点からの考慮が求められるクライエントは幼児から成人に及び、年々増加しているように見えます。今の生きづらさには本来的な特性に環境因が複雑に作用し、全員が違っていると捉える眼差しが大切のようです。支援において、一律のプログラム適用では不十分で、個に即して柔軟な姿勢で臨まなくてはなりません。今回は、実例に基づきながら、対応に有用な視点をいくつか示していきたいと考えています。

5 11/29 (日)

自分らしさを理解し、支援につながる力を育てるために
名古屋大学心の発達支援研究実践センター/学生支援本部 准教授　林 陽子
発達特性のある子どもの支援において、その時々の困りごとへの対応に加え、成長とともに自分自身を理解し、必要な支援や相談先につながる力を育てる視点が重要です。本講演では、大学の学生相談・障害学生支援の場で出会う大学生の事例も紹介しながら、大人へと成長していくライフステージを見通して子どもの頃から育てたい力と、支援のあり方について考えます。家庭や園・学校でできる支援の工夫について、受講者の皆様と共に考える時間になればと思います。

申込受付期間
3/19(木)～

【講義会場】
岐阜商工会議所 4-A会議室
〒500-8833
岐阜市神田町2-2



※公共交通機関でお越しいただくか、会場近隣の有料駐車場をご利用ください

申込方法

ホームページの申込フォーム　または
下記QRコードから↓

メールにてお申し込みの場合は
タイトルに【「特別な支援IX」の申込み】と記入し
下記の情報をお送りください

①氏名(フリガナ)
②住所　③電話番号　④メールアドレス
⑤職業(学生の方は学校名と学年、コンソーシアム加盟校の方は機関名をご記入ください)
⑥年齢　⑦性別　⑧受講希望回
⑨その他講座情報の御案内(希望する・希望しない)

メールの送信先: guc@t.gifu-u.ac.jp

お申し込み時にいただいた個人情報は、講座担当大学等と共有させていただく場合があるほか、休講など講座に関するご連絡やコンソーシアムからのイベント情報のご案内(同意を得た方のみ)に利用させていただきます。情報は厳重に管理し、法令上の理由など特段の事情がない限り許可なく第三者への提供はいたしません。